

第4回朝来市議会定例会一般質問通告書（代表質問） 令和4年3月10日

| 番号 | 1 | 質問者 | 足立義美 | タイトル | 令和4年度施政方針を問う |
|------|-----------------|------|--|------|--------------|
| 質問事項 | | 質問要旨 | | | 答弁を 求める者 |
| 1 | 子育て・教育支援の充実について | (1) | 第3次朝来市総合計画の広報の充実 ・市民の皆様との対話を大切にしながら本計画を推進するとのことですが、本編及び考え方ガイドは、どういう場面で、どういう人たちに配布されますか。 | | 市長 教育長 |
| | | (2) | 体育施設整備事業(全天候型運動施設候補地調査) ・全天候型運動施設の整備に向けた候補地調査を進めるとのことですが、基本構想の検討、取りまとめはいつ頃を予定されていますか。また、市長の考えとしては、整備はいつ頃になりますか。 | | |
| | | (3) | 適応指導教室事業 ・適応指導教室「すまいるルーム」を設置した以降の活用状況と市の評価はいかがですか。 ・適応指導教室指導員が2名に増員されるようですが、どのような資格・経験者か伺います。 | | |
| | | (4) | 日本遺産5周年記念事業 ・日本遺産5周年記念事業は、全国の旧鉱山町が集うシンポジウムをはじめとする記念イベントの実施は、認知度向上等に大きく貢献する可能性があります。日本遺産「銀の馬車道・鉱石の道」推進協議会や銀の馬車道構成市町との連携はどのように図られますか。 | | |
| | | (5) | 公園整備事業、こどもの広場整備事業 ・身近で安心して遊べる場所づくり、親子の居場所づくりに取り組むとされており、子育て環境の充実に向けて、大変有効な施策であると考えます。今後もますます充実に向けて取り組むための第一弾と捉えてよろしいか。 | | |

| | | | | |
|---|----------------------|-----|--|----|
| | | (6) | <p>ファミリー・サポート・センター事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子育て世帯に対して、仕事と育児の両立を支援する地域相互援助活動となる本事業に期待します。専任のアドバイザーが、成功のカギを握ると考えますが、専門的な知識等、どのような方を考えておられますか。 | |
| 2 | 高齢者・障害者への福祉支援の充実について | (1) | <p>障害者(児)地域生活支援事業(訪問入浴サービス事業)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・在宅生活を支援する訪問入浴サービス事業ということで、介護者の負担軽減に貢献すると考えますが、何名また、何回位など、当面どの程度の利用を想定されていますか。 | 市長 |
| | | (2) | <p>障害者(児)地域生活支援事業(手話通訳者配置)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・手話通訳者は、市役所等窓口での手話通訳が業務とされています。現行の庁舎案内業務との関係は、どのようになりますか。また、イベント等への参加は考えておられますか。 | |
| | | (3) | <p>ひきこもり対策推進事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ひきこもり支援拠点の充実強化が図られるようですが、居場所業務委託、訪問支援業務委託について、具体的にはどのようなことを考えておられますか。 | |
| | | (4) | <p>老人福祉施設整備支援事業(定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市の指定を受けたサービス提供業者に対して、開設準備及び人件費を補助するとなっていますが、業者選定等、今後のスケジュールはどのようにお考えですか。また、人件費補助は、整備支援ということで単年度補助となるのでしょうか。 | |

| | | | |
|---|---------------------|---|-----------|
| 3 | 農林業の振興と地域経済の活性化について | <p>(1) DX 推進事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・推進するため、新年度から「デジタル戦略課」が設置され、市民の利便性の向上や業務の効率化を図るための方針策定等に取り組まれますが、何名程度の配置を考えておられますか。 ・DX 推進事業を強力に推進するためには、全職員に早急にタブレットを配布すべきだと考えますが、どのようにお考えですか。 <p>(2) 中山間地域農業農村総合整備事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・夜久野高原地区で、省力化、生産拡大等に取り組むため、中山間地域農業農村総合整備事業の採択に向け基本計画を策定されるようですが、計画の主体となる組織は、どのような組織ですか。また、農業者の意見反映の手法はどうなっていますか。 <p>(3) サテライトオフィス等開設事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・昨年から本事業に取り組まれています。新型コロナウイルス感染症の影響が深刻化する中で、ますます注目を集めています。これまでの開設実績等の状況と今後の見通しについて伺います。 <p>(4) 行政マネジメント推進事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公共施設再配置について、様々な角度から検討するため、公共施設予防保全計画の策定が委託によって行われるようですが、委託料、業者、主な作業内容について伺います。 <p>(5) 地域協働推進事業(文化財課配置地域おこし協力隊)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「オオサンショウウオの棲むまち」事業の更なる展開等を目指して、地域おこし協力隊員が雇用されようとしています。事業目的等から相当専門的な知見が期待されますが、そのような方が採用されるのでしょうか。 | 市長 教育長 |
|---|---------------------|---|-----------|

第4回朝来市議会定例会一般質問通告書（代表質問） 令和4年3月10日

| 番号 | 2 | 質問者 | 嗟 峨 山 博 | タイトル | 明るく元気な朝来市を目指して |
|------|---------------|------|--|------|----------------|
| 質問事項 | | 質問要旨 | | | 答弁を 求める者 |
| 1 | 令和4年度施政方針について | (1) | 人と人、地域と地域のつながり・支え合いから新たな価値観、個性を育み、生活満足度の向上と社会経済活動の安定・高度化を実現するためのまちづくり施策の推進に果敢に取り組むとあるが、市長が描かれている未来の朝来市はどのようなものか。 | | 市長 |
| | | (2) | 人と人、地域と地域のつながりとあるが、そういったことが崩れ今に至っているのではないかと考える。これらを解決するには、まちづくりの後継者育成につながる人材育成を更に強化する必要がある。親世代についても、そういう認識を持っていただく必要があると考えるが。 | | |
| | | (3) | 高齢者が安全・安心で住み良いまちにすることが求められている。どのように考えているか。 | | |
| | | (4) | 地域別のまちづくりについては、地域自治協議会が主体となり計画を策定している。地域の実情に則したまちづくりの実現に期待されるころではあるが、第2期総合戦略にある誰もが希望を持ち、心豊かに安心して暮らせる「まち」づくりをどのように評価しているか。 ①地域住民と行政による将来像を共有できているか。 ②地域住民と行政の役割分担が周知徹底をされ、効率的で効果的なまちづくりが進められているか。 | | |
| | | (5) | 子育て支援については、どの自治体も経済負担軽減施策等を取り入れている。 他の自治体が行っている施策や行政サービスの差別化はどのようになっているか。 | | |
| | | (6) | 本市の子どもたちに、芸術文化に興味を持たせることは重要なことである。各施策を考えてはいるものの、学校行事等で訪れるにとどまっているように感じる。市内の中学生以下の子どもたちは、市内の観 | | |

| | | |
|--------------------|--|-----------|
| | <p>光施設、芸術文化施設の入館料無料とする年間パスカード(例 ちゃすりんカード)を与え、日頃から訪問できる機会を与えてはどうか。</p> <p>(7) 市民の運動機能の向上、誰もが気軽にスポーツに親しめる環境は必要である。全天候型運動施設の対象地の調査検討をされるが、単に建設ありきではなく、防災を考慮した施設にしてはと考えるが。</p> | |
| 2 新型コロナウイルス感染症について | <p>(1) 本市でも、こども園の休園や小学校では学年閉鎖、休業の対応がされている中、こども園、学校現場の混乱等はないか。</p> <p>(2) これらの対応による課題はなかったか。</p> <p>(3) コロナ禍において、外出できない高齢者の対策をどのように考えているか。</p> <p>(4) 感染症拡大が及ぼした、高齢者福祉サービスへの影響と対策についてどのように考えているか。</p> <p>(5) 感染された方や濃厚接触者の方への支援について本市はどのように考えているか。</p> <p>(6) 新型コロナウイルスへの影響による対策として、地域経済対策をどのように考えているか。</p> | 市長 教育長 |
| 3 公共交通について | <p>(1) 新聞報道にもあったが、4月にJR西日本が輸送密度2,000人未満の路線区の在り方についての議論が自治体に求められるとありました。播但線、和田山から寺前間が該当します。最悪は、公共交通についても再構築しなければならないのではないかと考えますが、市長の所見を伺う。</p> | 市長 |

| | | |
|----------|--|----|
| 4 防災について | <p>(1) 目の不自由な方のための音声・点字版など、障がい者向けのハザードマップの作成ができていない自治体が多いようであるが、本市はどのようになっているか。</p> <p>(2) 福知山市が取り組まれている内容等を参考にし、本市でも取り組む必要があると考えるが。</p> | 市長 |
|----------|--|----|

第4回朝来市議会定例会一般質問通告書（代表質問） 令和4年3月10日

| 番号 | 3 | 質問者 | 横尾正信 | タイトル | ふるさと納税を活用し歳入増加を |
|------|------------------|------|--|------|-----------------|
| 質問事項 | | 質問要旨 | | | 答弁を 求める者 |
| 1 | ふるさと納税の活用について | (1) | ふるさと納税の推進を市の最重点事業の一つとすべきではないか。 | | 市長 |
| | | | ① 市のふるさと納税の現状と今後の展望はどうか。 | | |
| | | | ② 他の先進自治体からも、積極的に学ぶべきではないか。例えば、大阪府泉佐野市の事例。 | | |
| | | (2) | 返礼品として、地元産電気を利活用してはどうか。 | | |
| | | | ① 地元産電気の現状はどうか。 | | |
| | | | ② 地域電力会社をつくろう。 | | |
| 2 | エネルギー自立・自治都市について | (1) | エネルギー自立・自治都市を建設しよう。 | | 市長 |
| | | | ① ストック資源（河川、山林など）の利活用を進めよう。 | | |
| | | | ② シュタットベルケ（ドイツ）、真庭市（岡山県）、飯田市（長野県）に学ぶ。 | | |
| | | | ③ SDGs 未来都市に挑戦しよう。 | | |

第4回朝来市議会定例会一般質問通告書（個人質問） 令和4年3月10日

| 番号 | 1 | 質問者 | 澗 本 稔 | タイトル | 生野庁舎建て替えは地元産木材で | |
|------|----------------------------|------|---|------|-----------------|-----|
| 質問事項 | | 質問要旨 | | | 答弁を 求める者 | |
| 1 | J R 生野駅の 跨線橋問題に ついて | (1) | 12月定例会での市長答弁以降、どのような取り組みが行われてきたのか問う。 | | | 市 長 |
| | | (2) | 公共交通に対する自治体の責任分担について、どのように考えているのか見解を問う。 | | | |
| | | (3) | 全国の自治体において、公共交通を維持するために跨線橋等の補修を負担する事例があるが、朝来市の見解を問う。 | | | |
| 2 | 生野庁舎（支 所）等の建て替 えについて | (1) | 生野庁舎は生野義挙碑、井筒屋、浅田邸、甲社宅等、生野の歴史・文化を現す地域内に位置しているため、それらに整合した建物とすべきだが、見解を問う。 | | | 市 長 |
| | | (2) | 生野庁舎建て替えは、市景観条例においてどのように規制されるのか問う。 | | | |
| | | (3) | SDGs や山林育成・防災の観点から、庁舎建て替えには地元産木材を使用することが望ましいが、見解を問う。 | | | |
| | | (4) | 庁舎前の老人福祉センターは保健センターの2階に移転されると聞くが、現在の2階建て機能は十分保障されるのか問う。 | | | |
| | | (5) | 基本設計、実施設計を行う際、地元住民の意見を十分に聞き要望に沿う取り組みが必要だが、見解を問う。 | | | |
| 3 | デジタル田園 都市構想につ いて | (1) | 政府のデジタル田園都市構想について、どのように対応するのか見解を問う。 | | | 市 長 |
| | | (2) | この構想を実現する上で、極めて重要なものはデータセンターの存在である。災害の少ない朝来市に、このデータセンターを誘致して、若者の雇用・地域の発展に結びつけるべきだが、見解を問う。 | | | |

第4回朝来市議会定例会一般質問通告書（個人質問） 令和4年3月10日

| 番号 | 2 | 質問者 | 水田文夫 | タイトル | 住み続けたい元気で美しい朝来 |
|------|--------------|------|--|------|----------------|
| 質問事項 | | 質問要旨 | | | 答弁を 求める者 |
| 1 | 会計年度任用職員について | (1) | コロナ禍にあり、小中学校、こども園では子供たちの健康管理、そして教諭や調理師、保健師自身の健康管理も苦慮される中、適切に運営が行われている。この運営状況を市長、教育長はどのように評価されているか。 | | 市長 教育長 |
| | | (2) | 父母が働けるのも安心して子供を預けられる施設があるからこそ。2月に「4月から市立こども園と一緒に働きませんか」という募集チラシで保育教諭等が足りていないことを知った。2月の募集は例年のことか。 | | |
| | | (3) | 正規の教諭ではなく「会計年度任用職員」の募集。正規募集で欠員があるなら正規で募集すべきでは。 | | |
| | | (4) | 市の業務の様々なところで会計年度任用職員が配置されている。働き方も様々なようだが、雇用期間は何年か。 | | |
| | | (5) | フルタイムの報酬額を時間給に換算すると900円台。兵庫の最低はクリアしているが、必要とする有資格者人材を募集するには報酬額が低いと思うが、どのように考え、決めているのか。 | | |
| 2 | 進藤家住宅について | (1) | 12月に質問して、進藤家住宅に行っていた。市長、教育長の感想を伺う。 | | 市長 教育長 |
| | | (2) | 下屋改修などのほか、おもてなしのための周辺整備が必要ではないか。 | | |

| | | |
|-------------------------|---|-------------------|
| <p>3 エコミュージアムで地域振興を</p> | <p>(1) マイクロツーリズムに取り組んでいるが、生野銀山や竹田城跡に来た人は、この後どこに向かっているか調査されているか、朝来市内を回遊している人はどのくらいおられるのか。</p> <p>(2) 茶すり山古墳、竹田城跡、生野鉱山、神子畑選鉱所、等の歴史的な土木工事。進藤家住宅、井筒屋、梁瀬ゲンゼ、和田山機関庫等の歴史的建築工事。市内各所に現存しているがどのように評価されるか</p> <p>(3) 地域にある文化、産業遺産をまるごと現地保存する方策として「エコミュージアム」に取り組んではどうか。</p> <p>(4) 文化庁が2年前に「文化観光拠点施設を中核とした地域における文化観光の推進に関する法律」を制定しているが、朝来市は計画提案しているか。</p> | <p>市長 教育長</p> |
|-------------------------|---|-------------------|

第4回朝来市議会定例会一般質問通告書（個人質問） 令和4年3月11日

| 番号 | 3 | 質問者 | 加藤 貴之 | タイトル | 地球規模の視点と身近な一步を |
|------|-------------------------|---|-------|------|----------------|
| 質問事項 | | 質問要旨 | | | 答弁を 求める者 |
| 1 | 気候変動対策 における本市 の役割 | <p>昨年4月、日本政府は地球温暖化対策計画を閣議決定した。その中でわが国は、2030年に温室効果ガスの排出量を2013年比で46%削減すること、および2050年に実質ゼロとすることを目標とした。豊かな森林資源を有する本市においては、森林の持つ力を活かして貢献することが重要だと考えられる。</p> <p>(1) 以下の推計値を問う。</p> <p>① 本市全体での2013年時点での二酸化炭素排出量、および直近の排出量</p> <p>② 市内の森林面積のうち、京都議定書における二酸化炭素吸収源として算出対象となる面積</p> <p>③ ②における1年間の二酸化炭素吸収量</p> <p>(2) 本市としても国の目標と同程度もしくはそれ以上の数値目標を掲げ、「2050年ゼロカーボンシティ」を表明すべきと思うが、市長の考えを問う。</p> <p>(3) 市が行う排出量取引について現状と見通しを問う。</p> | | | 市長 |
| 2 | 林業の活性化 | <p>気候変動問題に加え、木材の輸入価格の高騰もあり、林業に再び注目が集まっている。</p> <p>(1) 地元産木材の活用について</p> <p>① 市内産木材の品質と市場価値について市長はどのように評価するか。</p> <p>② 「脱炭素社会の実現に資する等のための建築物等における木材の利用の促進に関する法律」および「兵庫県産木材の利用促進に関する条例」に基づき、本市の公共建築等の工事にあたっては積極的に地元産木材を使用し、経済の循環を行うべきと考えるが、市長の見解を問う。</p> <p>(2) 持続可能な林業政策について</p> <p>① 本市の林業生産額と林業従事者数を問う。</p> <p>② 市内各森林組合の雇用労働者の平均年齢を問う。</p> | | | 市長 |

| | | |
|------------------------|--|-----------|
| | <p>③ 持続的な林業には担い手の確保が不可欠である。森林環境譲与税を活用して林業人材の育成に取り組むべきと考えるが、市長の見解を問う。</p> | |
| <p>3 雇用促進と外国人の受け入れ</p> | <p>市内の企業・事業所において、人手不足が一番の課題である。そしてその傾向は今後より一層深刻になると思われる。</p> <p>(1) 人口と経済の動向について</p> <p>① 本市の労働力人口の現状と今後の推計値を問う。</p> <p>② アンケート等で見られる人手不足の現況を問う。</p> <p>③ 朝来市経済成長戦略の目標で掲げた雇用充足率向上の達成状況を問う。</p> <p>(2) 人手不足の解消のために外国人雇用の促進は朝来市にとって必須の課題であると考えられる。</p> <p>① 本市の外国人住民数と在留資格別の人数を問う</p> <p>② 外国人の受け入れにあたっては市独自の主導的な取り組みが重要と考えるが、市長の見解を問う。</p> <p>(3) 外国人の定着にあたって一番の課題は言語である。</p> <p>① あさご日本語教室の現在の状況を問う</p> <p>② 先日、日本語教室が朝来生涯学習センターで出張開催された。これは継続的な取り組みとして可能か。その他、市はどのような支援をすべきか。</p> | <p>市長</p> |

第4回朝来市議会定例会一般質問通告書（個人質問） 令和4年3月11日

| 番号 | 4 | 質問者 | 吉田俊平 | タイトル | コロナ禍はコロナ下へ行動変容を |
|------|-------------------------|--|------|------|-----------------|
| 質問事項 | | 質問要旨 | | | 答弁を 求める者 |
| 1 | コロナ下での コロナ対策に ついて | <p>(1) 私は令和2年3月からこれまでの2年間で、「新型コロナウイルス」に関連した一般質問を4回して参りました。一般質問は年に4回ですから、私の一般質問の2回に1回は「新型コロナウイルス感染症」について質問を行い、多くの指摘や提案をさせて頂きました。そこで、これまでに指摘しましたことや提案させて頂きましたことがどの程度実行されているか、お伺いしたいと思います。</p> <p>まず、多数という集合体を特定・不特定に区分し、それぞれに対応を分けるべきと申し上げました。</p> <p>また、感染者が発生していない段階での小中学校の一斉休校は不合理な対応であり、感染者が発生し、感染者が増えてくれば、市内小中学校の一斉休校の措置は直ぐに立ちいかなくと申し上げました。</p> <p>また、経済の低迷を下支えするため、利子補給を柱とした制度を創設すべきと申し上げました。</p> <p>混乱とパニックを避けるために、市ケーブルテレビを活用し正しい情報提供に努めるとともに、新型コロナウイルス感染症相談窓口の開設を申し上げました。</p> <p>高齢者や障がい者施設、事業所などの感染防止対策や施設閉鎖基準等のマニュアル化を申し上げました。</p> <p>ワクチン接種を加速させるため職域接種の要請や調整を申し上げました。</p> <p>コロナ禍の経済政策を、平時の経済政策と、臨時の経済政策とに分け、それぞれに、平時では事業者の通年の減収補填と給与所得者の収入減少対策としての水道基本使用料の免除を、臨時ではプレミアム商品券事業の継続と景気を刺激し業態転換を促すとともに広範な投資を呼び込む投資促進補助金の創設を申し上げました。</p> <p>ウッドショック対策としての補助制度の創設を申し上げました。</p> <p>出席停止や休校措置等で自宅学習をせざるを得</p> | | | 市長 教育長 |

ない状況の中でオンライン学習等を実施できるように就学援助費支給要綱の改正などの環境整備を申し上げました。

また、感染予防が不十分な施設や企業等への感染予防対策への協力要請を申し上げました。

また、エッセンシャルワーカーや新型コロナウイルスに感染した場合に重症化しやすい方へ、インフルエンザワクチン接種の無料接種と市民への補助による接種勧奨を申し上げました。

また、コロナ禍での避難行動が自助に偏りすぎており、公助や共助を中心とした本来の行政が果たすべき役割を再考して貰いたいと申し上げました。

以上が、これまでに指摘し提案させて頂いた内容の要約だと思いますが、実施できていないことを重点的にお答え頂きたいと思います。

(2) これまでは新型コロナウイルス感染症は禍(わざわい)でありコロナ禍と言われておりましたが、これからは COVID-19 という感染症によるコロナ下と称して日常生活に受け入れた上で、これからの新しい行動変容や社会変容を求められているのではないかと考えますが、藤岡市長はどの様にお考えでしょうか。

(3) これからのコロナ下では、経済や日常生活を維持するために市や市民・事業者の皆様は何をして頂く必要があるのか、市長は明確なビジョンや行動様式を示すべきであると考えます。

私は、今後飲み薬が幾ら普及しても社会活動を維持する上では感染や感染者自体を減らす必要性からワクチン接種の勧奨が、好むと好まざるとに関わらず、承知か否かに関わらず、求められるのではないかと考えています。そこで、今後は職域接種などの接種環境を整備し促進させるとともに、事業所や施設などへ感染予防の要請を行うと同時に感染予防策の実施状況の把握に努めるなどの必要があると考えます。

また、従来はあまり論理的ではありませんでしたが、今後は行政自体が論理的行動や論理の方針を求められることから、論理的なビジョン・方針や行動様式をしっかりと示して頂きたいと考えますが、如何でしょうか。

| | | |
|----------------------------------|---|-----------|
| <p>2 苦情やトラブル等のその後の対応やフローについて</p> | <p>(1) 市職員が原因となる苦情やトラブル等が発生しても、原課や部長・課長が処理してしまい、組織としてその問題が認識される機会を逸してしまい、同じような苦情やトラブルが発生しており、実際に私は幾度となく巻き込まれてきました。そこで、苦情やトラブル等を情報共有しながら、今後の職員育成の課題や組織の問題として認識できるような仕組みが是が非でも必要であると考えますが、苦情やトラブルを共有するとともに、人事評価や人材育成上の育成課題として統括する仕組みを作る考えがあるか。</p> | <p>市長</p> |
| <p>3 情報行政について</p> | <p>(1) 高齢者を代表とする情報弱者の情報格差を是正するために、コンピューターやスマホ、SNSなどのICT（インフォメーションコミュニケーションテクノロジー）講習会を実施すべきと考えます。同時に、パブリックスペースにはなるべくWi-Fiスポットを設置すべく環境整備を促進させるべきと考えるがどうか。</p> <p>(2) 現在の広報発行日は毎月5日となっている。早期に広報を発行したい気持ちもわかるが、早期に発行すればそれだけ編集締切を早めざるを得ないために発行日前月の情報は疎か<small>おろそか</small>になってしまう。逆に発行日を遅めても、既に予定されている事には影響がないだけでなく、新たな予定の変更にも対応が可能となることから、広報発行日を毎月5日から15日に変更してはどうか。</p> | <p>市長</p> |
| <p>4 福祉行政について</p> | <p>(1) 民生委員は民生委員法第10条で無報酬とされていると理解している。県下ではベテラン委員の減少と早期退任者の増加が課題となっており、その原因は多岐にわたるようであるが、同法第10条の無報酬が大きな負担になっていることは周知の事実である。そこで、朝来市福祉委員設置規則を改正し、民生委員と福祉委員の兼務を可能とした上で、福祉委員に報酬を支払うようにすれば、経済的な負担の軽減という課題だけは大きく解消されるが、規則改正と共に報酬支払いをする考えはないか。</p> | <p>市長</p> |

| | | |
|---------------------|--|-----------|
| | <p>(2) 高齢者にとって、各種の申請には多くの障害や困難が伴うことから、特にひとり暮らしの高齢者や高齢者のみ世帯の各種申請を代行する高齢者申請代行サービスが実現できないか。</p> | |
| <p>5 経済振興施策について</p> | <p>(1) 経済振興施策を実施すべき主体は行政であるべきか、それとも民間主導であるべきか。私は経済振興施策を実施すべきは民間であると考えている。行政(市)は経済をコントロールしようとしているが、市には財源も知見もない。そこで、これからの経済振興は公共的団体が主導し、行政はサポート等に移行すべきと考えることから、委託事業として経済振興交付金の創設を検討すべきではないか。</p> <p>(2) コロナ下での飲食業を継続させるためには、感染予防対策の徹底を要請するとともに、テイクアウトによる売上の補填を促進させるテイクアウト商品券の発行が有効ではないか。</p> <p>(3) 市内大型商業施設の存廃は今後の市の趨勢を決する可能性のある重大な懸念事項である。そこで、市内大型商業施設で利用できる地域通貨を発行するとともに、その前提であるキャッシュレス決済の促進を、危急存亡の秋が迫るまでの早期に実施すべきであると考えている。</p> <p>また、過去に何度も提案をしているが、屋内遊び場を同施設内に整備すべきと考える。豊岡市が先行してしまったが着想や提案は朝来市の方が何年も先であった。屋内遊び場を早期に整備し、豊岡市に商圈や関係人口を奪われないようにすべきと考えるがどうか。</p> <p>(4) これまでも市の普通財産を活用した企業立地の際には駐車場整備をしてきた経緯があることから、今後に予定されている企業立地の際にも適切な整備が必要と考えるが、基本的な考え方を伺う。</p> | <p>市長</p> |

第4回朝来市議会定例会一般質問通告書（個人質問） 令和4年3月11日

| 番号 | 5 | 質問者 | 関 綾 乃 | タイトル | 住んでよかった朝来市に！ |
|------|----------------------|------|--|------|--------------|
| 質問事項 | | 質問要旨 | | | 答弁を 求める者 |
| 1 | 全天候型運動施設について | (1) | 市民にとって、どの様な運動施設であるべきだと考えているのか。 | | 市長 |
| | | (2) | 建設予定地の調査が始まる。具体的な構想図・ポンチ絵等の具体的なものの作成図はいつ頃になるのか問う。 | | |
| | | (3) | 議会への説明はいつ頃になるのか問う。 | | |
| 2 | デジタルを利用した授業のありかたについて | (1) | 市内児童・生徒へのタブレット配布率はどうか。また、Wi-Fi環境はどうなっているか問う。 | | 教育長 |
| | | (2) | タブレットを使用する時間や場所に制限は設けられているのか。 | | |
| | | (3) | コロナ禍において、子ども達も学校の先生方も健康情報の収集や伝達にタブレットを活用されたと伺っている。学校・学級閉鎖、登校に不安を感じ登校が出来なくなった子ども達についても学習の時間を確保することは非常に大変だったと察するが、実際、学習面ではどの様な活用をしたのか問う。 | | |
| | | (4) | 緊急時だけでなく、不登校児童・生徒、長期療養等で登校が困難な子ども達についても、これからはタブレットを利用したオンライン授業などが有効だと想定できる。それらに対応するため、今後、どの様に学校と連携し進めていくのか、具体策を問う。 | | |
| 3 | さのう高原の利活用について | (1) | 「スカイビラさのう」が閉館する。跡地を利用するキャンプ場は、どの様なモノにするのか問う。 | | 市長 |
| | | (2) | 市内・市外の利用者はもちろん、交流人口を増やすにはこの「さのう高原」という観光資源を、どの様に活かすのか考えを問う。 | | |

| | | |
|------------------------|--|-----------|
| <p>4 市内の道路及び歩道について</p> | <p>(1) 国道 429 号線の道路やそれに付随する歩道、市道の傷みについて、情報収集はどの様にしているのか。</p> <p>(2) 情報を受けてから修繕するまでのスキームを問う。</p> <p>(3) センターラインや外側線、横断歩道や道路ミラーといったものは市民の安全には欠かせないモノと考える。アスファルトのポットホールやラインの消滅について、どの様に対処するのかを問う。</p> | <p>市長</p> |
|------------------------|--|-----------|

第4回朝来市議会定例会一般質問通告書（個人質問） 令和4年3月11日

| 番号 | 6 | 質問者 | 藤本邦彦 | タイトル | オオサンショウウオを市の誇りに |
|------|---------------|------|--|------|-----------------|
| 質問事項 | | 質問要旨 | | | 答弁を 求める者 |
| 1 | 多くの市民が参加する大会に | (1) | 日本オオサンショウウオの会・朝来市大会が本年6月に予定されている。同時に日本初の国際シンポジウムも開催される。 コロナ禍による延期を重ね、ようやく開催されることになるが、どのような大会を考えておられるか。 | | 市長 教育長 |
| | | (2) | 朝来市はオオサンショウウオの生息地として大変優れた環境を有している。そしてハンザキ研究所による市内のオオサンショウウオ調査は日本最高レベル。つまり朝来市は質においては世界一のオオサンショウウオのまちと言える。 しかしながら、そのことは市民の間で認知されておらず、また評価もあまりされていないように感じる。 大会を機にオオサンショウウオのまち朝来市を市民の皆さんにしっかりとアピールし、市民の誇りにして頂ければと思うがいかがお考えか。 | | |
| | | (3) | オオサンショウウオと言えば生野の黒川というイメージが強い。しかし山東の与布土川をはじめ、和田山にも、朝来にも、朝来市全域にオオサンショウウオは生息している。朝来市全域、市内全ての地域の市民がこの大会に関心を寄せ、オオサンショウウオに親しむ機会になることを期待する。どのようにお考えか。 | | |
| 2 | 子どもたちに伝えるために | (1) | オオサンショウウオが棲む豊かな自然を次の世代に伝えていくために、子どもたちにこそオオサンショウウオについて学ぶ機会が必要ではないか。 市内小学校、中学校ではオオサンショウウオについて学ぶ環境授業を実施された学年もあるが、全学年ではない。学ぶ機会を持っていない学校もある。 このように、オオサンショウウオについて学ぶ機会があった子どもたちとその機会がなかった子どもたちがいるようである。 市内全ての子どもたちがオオサンショウウオについて学ぶ取り組みを大会に向けて実現してはどうか。 | | 教育長 |

| | | |
|-----------------------|--|-------------------|
| <p>3 生息環境保全の取り組みを</p> | <p>(1) オオサンショウウオの生息環境保全について質問する。 市内河川で浚渫工事など、様々な工事が行われているが、事前にオオサンショウウオの生息調査や環境調査が必要と考える。現状どのようになっているか。</p> <p>(2) オオサンショウウオは市内全域の河川に生息していると考えられるが、特に毎年繁殖が確認されている場所、多くの個体が生息している場所など、より詳しい生息情報を河川管理者である市と県が共有し、河川工事において配慮することが必要である。 このようなオオサンショウウオの生息状況に関する情報共有はなされているか。</p> <p>(3) オオサンショウウオの生息環境を保全するために、オオサンショウウオの生息状況を調査記録した「オオサンショウウオマップ」が必要である。 ハンザキ研究所による調査結果だけでなく、市民の目撃情報なども記録して、数カ月おきに更新される詳細な生息状況マップが作られれば、河川工事を行う場合等に大変役立つものとなるがいかがか。</p> <p>(4) オオサンショウウオは夏になると繁殖のために河川内を上流に向かって移動する（遡上）。しかし、河川内の構造物により遡上できない場所がある。大きな井堰や落差工に魚道が設置されていない場合、オオサンショウウオは構造物を越えることができず、遡上できなくなる。このような状況は繁殖に影響すると考えられる。 オオサンショウウオ保護の先進地である朝来市としては、この難問にも取り組んでいく必要があると思うが、いかがお考えか。</p> <p>(5) オオサンショウウオの生息環境を守るために市民にできることもある。例えば、川のゴミ掃除。与布土地域自治協議会では10年以上毎年続けている。 オオサンショウウオの観察会や勉強会も市民にできる大切な活動。 このような市民参加の活動を、大会を機に積極的に進めてはどうか。</p> | <p>市長 教育長</p> |
|-----------------------|--|-------------------|

第4回朝来市議会定例会一般質問通告書（個人質問） 令和4年3月11日

| 番号 | 7 | 質問者 | 上 田 幸 広 | タイトル | 暮らしやすい朝来市に | |
|---------|----------------------|---------|--|------|---------------|------------|
| 質 問 事 項 | | 質 問 要 旨 | | | 答 弁 を 求 め る 者 | |
| 1 | 新型コロナ感染症第6波について | (1) | 朝来市の新型コロナ感染症の状況について問う。 | | | 市 長 |
| | | (2) | 3回目ワクチン接種の現状について問う。 | | | |
| | | (3) | 昨年からの接種の時期を逃し、初めて接種を希望される方への対応について問う。 | | | |
| | | (4) | コロナ感染症によって死亡された場合、葬祭費が高額になる場合が多い。葬祭費用の一部を助成すべきと考えるが、朝来市の見解を問う。 | | | |
| 2 | 成人年齢の引き下げについて | (1) | 4月より成人年齢が18歳となる。令和5年度からの成人式について、対象年齢の変更など、どの様に行うのか問う。 | | | 市 長 教育長 |
| | | (2) | 成人年齢が18歳となり、特殊詐欺などの消費者トラブルに巻き込まれる可能性が高くなると考えられる。被害防止の対策について問う。 | | | |
| | | (3) | 成人年齢の引き下げにより消費者教育が重要になるが、学校での取組みについて問う。 | | | |
| 3 | 障害者手帳申請時の診断書費用助成について | (1) | 昨年度からの制度利用実績について問う。 | | | 市 長 |
| | | (2) | 制度を実施している他自治体の多くは、助成対象者の非課税世帯条件を設けていない。撤廃すべきと考えるが、朝来市の見解を問う。 | | | |

| | | |
|--------------------|---|-----------|
| <p>4 防犯カメラについて</p> | <p>(1) 市内の防犯カメラの設置状況について問う。</p> <p>(2) 犯罪防止に有効である防犯カメラの設置について市民や自治会や自治協などに強く奨励すべきと考えるが、朝来市の見解を問う。</p> <p>(3) 防犯カメラ設置費の補助を県・市は行っているが、維持経費についても補助すべきと考える。朝来市の見解を問う。</p> | <p>市長</p> |
|--------------------|---|-----------|

第4回朝来市議会定例会一般質問通告書（個人質問） 令和4年3月14日

| 番号 | 8 | 質問者 | 森田龍司 | タイトル | 朝来の活力あるまちづくりを拓く |
|------|-----------|--|------|------|-----------------|
| 質問事項 | | 質問要旨 | | | 答弁を 求める者 |
| 1 | 市長の施政方針から | <p>(1) 市長に、あらためて令和4年度の市政運営のビジョン・ミッション・戦略について尋ねる。</p> <p>(2) 施政方針に、目指すべき将来像は、「人と人がつながり、幸せが循環するまち、対話で拓く朝来市の未来を」となっているが、この対話は、将来像の実現を具現化するためのツールであって、将来像ではないと思うが、市長の見解を尋ねる。</p> | | | 市長 |
| 2 | 経済振興について | <p>(1) 施政方針に、市内経済を元気にするための必要な施策を講じるとあるが、コロナ禍で疲弊した市内経済の活性化に必要な手立てについて、市長はどのように考えているのか尋ねる。</p> <p>(2) 令和4年度の経済施策には、コロナで大きな打撃を受けている事業者への消費促進を図る消費喚起対策がないように思うが、市長はどのように考えているのか尋ねる。</p> <p>(3) 経済成長戦略には「稼ぐ」として、各プロジェクトが推進されているが、現状は、コロナの影響から、これらのプロジェクトは停止している状況である。このことについて市長の考えを尋ねる。</p> <p>(4) 令和4年度の経済施策は、雇用の拡大と人材の定着を促進する施策に重点を置いているが、この点について市長の考えを尋ねる。</p> <p>(5) 朝来市の経済は、社会的要因である人口減少による消費の喪失とコロナ禍による消費停滞が考えられる。また「非接触」の新たな生活様式やセルフレジ・スマホ決済などからの消費形態に大きな変化がある。そこで消費促進、拡大を戦略的に進めていくことが急務だ、市長の考えを尋ねる。</p> | | | 市長 |

| | | |
|------------|--|----|
| | <p>(6) プレミアム商品券の電子化の社会実験は、今後の消費喚起、消費動向、デジタル化等々の戦略プランの方向性に効果がある。この件について市長の考えを尋ねる。</p> <p>(7) コロナ禍における経済成長戦略の進捗について、市長と経済成長戦略委員会は、どのように評価しているか尋ねる。</p> <p>(8) まちの顔となる拠点地区(商業集積地区)の活性化について尋ねる。</p> <p>(9) 経済成長戦略を推進していくには、市内経済の現況を常に把握する必要がある。市内経済の景況感や市内GDP等の経済モニタリングシステムの構築について尋ねる。</p> | |
| 3 農業振興について | <p>(1) 新たな担い手を確保する施策について</p> <p>(2) 農業に向かうエネルギーを生み出す施策について</p> <p>(3) 農業用の廃プラスチック等について</p> | 市長 |
| 4 公共交通について | <p>(1) 高齢化が急速に進む本市において、公共交通の課題解決に向けての取組は急務である。タクシー会社と協働したタクシー割引券の導入について尋ねる。また、次世代交通システムの実用化についての方向性について尋ねる。</p> | 市長 |

第4回朝来市議会定例会一般質問通告書（個人質問） 令和4年3月14日

| 番号 | 9 | 質問者 | 藤原正伸 | タイトル | 施政方針から | |
|------|------------------------|------|---|------|-------------|-----|
| 質問事項 | | 質問要旨 | | | 答弁を 求める者 | |
| 1 | 特色ある学校 づくりについて | (1) | <p>「特色ある学校づくり」は、基本的には、学校における教育活動を、児童生徒の個性を生かす創造的で柔軟なものにすることにより、変化の激しい現代社会をたくましく生きる人材を育てるためのものと考えますが、これについてのご所見を伺います。</p> | | | 教育長 |
| | | (2) | <p>特色ある学校づくり事業は、「ふるさと愛の醸成」を図り、もって「本市の未来を担うひとづくり」を目指すものとされています。地域の自然、文化、人と関わる地域に根ざした教育の効果として、Uターンを含む地域への定住志向が育まれるとの文脈が読めますが、この事業を介した教育的効果としての地域への定住意欲の向上について、ご所見を伺います。</p> | | | |
| | | (3) | <p>地域に根ざした特色ある学校づくりの推進には、学校と家庭、地域、企業等による横の連携が必要であり、学校運営協議会が重要な役割を担うと考えますが、現状についてご所見を伺います。</p> | | | |
| | | (4) | <p>特色ある学校づくりの推進は、小学校段階から中学校段階に至る教育活動全体を通じて、発達の段階に応じた系統的な取組みの積み上げが重要と考えます。小中の各学校の縦の連携について、現状を踏まえご所見を伺います。</p> | | | |
| 2 | サテライトオフィス等開設 事業について | (1) | <p>新型コロナウイルス感染症の影響により、テレワークの導入が加速し、新しい働き方が提唱される中、その一つの方法としてサテライトオフィスが注目を浴びています。このサテライトオフィスに関する取組みは、企業の成長戦略のみならず地方創生の観点から、本市にとっても大変有用なものと考えます。これまでの取組みについて伺います。</p> | | | 市長 |
| | | (2) | <p>本市の立地は自然災害のリスクが少ないエリアであり、安全に事業を継続するというリスク管理の面で有効です。サテライトオフィスの誘致について、アフ</p> | | | |

| | | |
|----------------------------------|---|-----------|
| | <p>ターコロナ時代を見据えて他自治体の誘致も盛んになっている今、本市も本腰を入れて取り組むべきと考えますが、ご所見を伺います。</p> | |
| <p>3 地方創生応援税制(企業版ふるさと納税)について</p> | <p>(1) 平成 28 年度税制改正において創設された「地方創生応援税制(企業版ふるさと納税)」は、令和 2 年度税制改正において、地方創生のさらなる充実・強化に向け、税額控除割合の引上げや手続きの簡素化等、大幅な見直しが行われ、この制度を活用する自治体が大幅に増加しています。本市におけるこれまでの取り組みについて伺います。</p> <p>(2) 先般策定された「第 4 次朝来市行財政改革大綱」では、創意工夫による新たな歳入確保策として、ふるさと納税と並んで企業版ふるさと納税の推進に取り組むとされています。行財政改革の取り組みとしては、新規の取り組み項目になるとのことでしたが、次年度施政方針では触れられていません。次年度の取り組みについて、お考えを伺います。</p> <p>(3) 寄附企業を獲得するためには、ホームページや広報誌を通じて発信力を強化する必要があります。併せて認定事業の内容、事業費、寄附企業の名称や寄附額などを公表して、説明責任を丁寧に果たすべきと考えます。広報活動と説明責任の充実について、ご所見を伺います。</p> | <p>市長</p> |

第4回朝来市議会定例会一般質問通告書（個人質問） 令和4年3月14日

| 番号 | 10 | 質問者 | 森 下 恒 夫 | タイトル | 朝来市の存続をかけた改革を |
|------|----------------|---|---------|------|---------------|
| 質問事項 | | 質問要旨 | | | 答弁を 求める者 |
| 1 | 第4次行財政改革大綱について | <p>(1) 朝来市の行財政運営上何が問題でどう改革しようとしているのか。</p> <p>(2) 自己財源確保の方策が収納率の向上、ふるさと寄付金、有休資産の処分だのみというのは根本的解決とは言えないと思う。市民税、固定資産税等市税を増やすための経済政策を積極的に取組むのが本来と思うが、所見は。</p> <p>(3) 基本目標（1）に収納率向上が挙げられている。これまでも専門員を置き取り組まれて来たが、何が問題か、又、今後どんな方法で向上を図るのか。</p> <p>(4) 令和2年度決算におけるマネジメントシートで効率的な行政運営がなされていると感じる市民の割合が平成29年度から20%前後と低迷しているが、どう分析しているのか、本大綱でどのような対策を打とうとしているか。</p> <p>(5) 実施計画でオープンデータの活用とあるが、どんな活用を考えているのか、又、個人情報の保護をどのように担保するのか。</p> <p>(6) 1) 新設される「デジタル戦略課」の戦略とはどんなものか、人員数、専門性その他体制は。</p> <p>2) 国の言いなりでなく市民サービスの向上と行政コスト最小化に繋がるものでなければならぬと思うが所見は。</p> | | | 市長 |

| | | |
|--------------------------|--|-----------|
| <p>2 朝来医療センターの医療について</p> | <p>(1) コロナに対する対応、受け入れ体制は万全か。 1) 病床数と稼働状況 2) 治療体制 抗体療法、経口薬、エクモ、人工呼吸器、医師、看護師</p> <p>(2) 朝来医療センターにおける MRI 検査の実状は。 診療科目、委託先別実数</p> <p>(3) 市民の間では、MRI 検査を八鹿病院で受ける不便を訴える声大きい。市長はどのように受け止め、今後豊岡病院組合にどんな働きかけをされるのか。</p> | <p>市長</p> |
|--------------------------|--|-----------|

第4回朝来市議会定例会一般質問通告書（個人質問） 令和4年3月14日

| 番号 | 11 | 質問者 | 松井道信 | タイトル | 朝来市の農業を問う |
|------|------------|------|--|------|-----------|
| 質問事項 | | 質問要旨 | | | 答弁を求める者 |
| 1 | 朝来市の農業について | (1) | 今後の朝来市の農業は一体どうなるのであろうか。高齢化の進んだ担い手の行く末が案じられる。市長はこの現実をどう捉えているのか。 | | 市長 |
| | | (2) | 新規就農者・個人農家への支援策として、農機具シェア、農地の斡旋などの具体的援助はできないものか。 | | |
| | | (3) | 当市における耕作放棄地について。 放棄地面積はどのように推移しているのか。所有者・管理者責任問題をどう考えるのか。一度荒れた農地が復活したような実例はあるか。 | | |
| | | (4) | 水源となる河川上流域の農地保全をどう考えるか。市内の上流域や水源となる場所の状況把握、さらには水路問題等、用水問題は早急に手を打たなければと思うが、どのようになっているのか。 | | |
| | | (5) | 中山間地域等直接支払制度について。 対象農地の推移や取り組み集落の推移は。 | | |
| | | (6) | 中山間地域等直接支払制度の事務手続きが煩雑すぎるのでは。 申請の事務手続きが出来なくて取り組みをやめるのは本末転倒ではないか。サポートできないのか。 | | |
| | | (7) | 鳥獣害防止策について。 近年、動物と人間の住む境がどんどん無くなってきている。そうして毎年のように鳥獣害の被害報告が上がってきている。抜本的な解決策は無理なのかもしれないが、今後の新たな活動計画や方法があれば示して頂きたい。 更に、近年の有害鳥獣の捕獲数、生息推定数の推移は。 | | |

| | | |
|-----------------------|---|------------|
| | <p>(8) 狩猟活動者の後継問題について。 新たに狩猟の担い手になる人はほとんどいない状況が続いている。農業や林業と兼業で食べていくくらい報酬を上げてはどうか。活動者の人数や平均年齢、その推移は。</p> <p>(9) スマート農業について。 高齢化や耕作放棄地問題の解決の切り札。検討する価値は大きい。当局ではどのような認識を持っているか。</p> <p>(10) 農業推進戦略プラン2019の進捗状況について。 年々下がり続ける生産者米価。他の野菜についても芳しい状況ではない。農業推進戦略プラン2019は作成後2年が経過している。出口戦略は怎么样了になっているのか。謳ってある内容の進捗状況はどうか。</p> | |
| <p>2 朝来市の歴史保全について</p> | <p>(1) 古文書を後世に残す。 今、存在している古文書などの資料は、幸いにして今日まで残ってきたが、散逸する危険を常に孕んでいる。住宅事情も変わりつつある今、安全な保管場所が求められているが、どうなっているか。</p> <p>(2) 市にある文化財の保存状態について。 市が指定している文化財。古文書や絵画の類いは、その扱いが非常デリケートである。市ではこうした文化財について、どういった管理をしているのか。保存して終わりではないと思うが。</p> <p>(3) 市の歴史的遺産の扱いについて。 現在、市の歴史的なものに対する扱いの中心は、観光的な側面からであったり、子ども向けにとビジュアルに偏っていないか。市にある歴史的な文化財、なかでも古文書や絵画・工芸品などほとんど目にする事ができない。そうしたものを継続的に見せる方法を考えてはどうか。第3次朝来市総合計画の基本計画に掲げる具体的なビジョンは。</p> <p>(4) 市内に保有する文化財のデジタル化を。 文化財の散逸や劣化から守るためにデジタル化を図るべきでは。できればホームページで公開して</p> | <p>教育長</p> |

| | | |
|--|--|--|
| | <p>もいいのでは。</p> <p>こうした歴史的なことを扱うには専門家の知見が必要と考える。朝来市は過去の苦い経験があるが、現在どういった陣容で対応しているのか。</p> | |
|--|--|--|

第4回朝来市議会定例会一般質問通告書（個人質問） 令和4年3月14日

| 番号 | 12 | 質問者 | 日 下 茂 | タイトル | 生野庁舎は複合施設で活力を |
|---------|-------------------------------------|---------|---|------|---------------|
| 質 問 事 項 | | 質 問 要 旨 | | | 答 弁 を 求 め る 者 |
| 1 | 地方創生は国や大企業とのコラボレーションが有利 | (1) | 複合施設方式の考えに対する見解は。 生野庁舎の現在地での建替えは、人口減少のまちに活力を投入できるか。 | | 市 長 |
| | | (2) | J R 播但線の寺前～和田山間の非電化路線が廃線を含めた検討路線として取り上げられた。どのようにして乗車率向上を図るか。 また、庁舎を生野駅に複合施設として建てる考えはないか。 | | |
| | | (3) | 播但線の乗車率向上に、J R 西日本のデスティネーションキャンペーンをどう使うか。 | | |
| 2 | 地域を元気に！笑顔をつなぐ。 J A L ふるさとプロジェクト。 | (1) | J A L ふるさとプロジェクトを認識しているか。 J A L との交渉に少数職員で対応できているのか。 市長部局はなぜ動かないのか尋ねる。 | | 市 長 |
| | | (2) | 日本航空と豊岡市のプロジェクトへの見解は。 日本航空と養父市のプロジェクトへの見解は。 | | |
| | | (3) | 朝来市から日本航空へどのような提案をしたのか聞く。 | | |